

ボールペンインクの種類

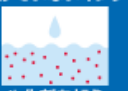


主な製品の線幅、筆記距離 ※あくまで当社筆記試験によるデータとなります。ご使用頂く環境（紙、筆圧など）により前後致します。

油性ボールペン

顔料：溶剤や水に溶けず、色のついた粒が溶剤に分散しています。

用途によりボールペンを使い分けることをお勧めいたします。

品名/用途	のし書き	宛名書き (封筒/ハガキ)	便箋	写真	色付きの紙	FAX用紙	感熱紙	OHP
油性BP	○	◎	○	○	○	◎	○	○
水性染料BP	○		○		○			
水性顔料BP	◎	◎	◎	◎	◎	◎	○	◎

種類	水性 溶剤の大部分が水であるインク。		油性 溶剤の大部分がアルコール系であるインク
	水性顔料 (ジェルインク) 着色剤の粒が水に溶けていないインク  ジェル化剤を加え粘度を高くしています。	水性染料 着色剤が水に溶けているインク 	油性染料 着色剤が油に溶けているインク 
特性			
なめらかに書ける	◎	◎	○ ソフトインクは◎
発色が鮮やか	◎	○	○
筆記線のにじみがない	◎	△	◎
裏うつりしない	◎	○	◎
耐水性に優れている (紙に書いた場合)	◎	☆	◎
耐光性に優れている	◎	☆	◎
筆記距離の長さ (同インク量・同ボール径の場合)	△	○	◎

☆＝色によって差があります。

油性ボールペン、ジェルボールペンともにインクの筆跡は、文字の褪色（＝色が褪せること）が少ないので、長期保存が必要な公式文書にもご利用いただけます。